

貴重種位置情報の公開の取り扱いについて

項目		位置情報の公開の有無	備考	
動物	鳥類	クマタカ	×	飼育や剥製等を目的とした密猟が懸念されるため。 また、営巣地が特定されることによる繁殖妨害が懸念されるため。
	両生類	モリアオガエル	○	本種の生息環境はある程度広く分布しており、その中を移動しながら生息しているものと考えられる。このため、広域図面に示した確認地点から個体の位置を特定することは比較的困難であるとされる。
	魚類	ネコギギ	×	飼育や鑑賞等を目的とした密漁や乱獲が懸念されるため。 また、生息する淵は特定されやすいため。
		カジカ	○	本種の生息環境はある程度広く分布しており、その中を移動しながら生息しているものと考えられる。このため、広域図面に示した確認地点から個体の位置を特定することは比較的困難であるとされる。
	昆虫類	クロゲンゴロウ	○	本種の生息環境はある程度広く分布しており、その中を移動しながら生息しているものと考えられる。このため、広域図面に示した確認地点から個体の位置を特定することは比較的困難であるとされる。
		シマゲンゴロウ	○	
		オオアメンボ ^{注1)}	○	
		コオイムシ ^{注1)}	○	
	底生動物	コシダカヒメモノアラガイ	○	本種の生息環境はある程度広く分布しており、その中を移動しながら生息しているものと考えられる。このため、広域図面に示した確認地点から個体の位置を特定することは比較的困難であるとされる。
	クモ類	アケボノユレイグモ	○	本種の生息環境はある程度広く分布しており、その中を移動しながら生息しているものと考えられる。このため、広域図面に示した確認地点から個体の位置を特定することは比較的困難であるとされる。
植物	種子植物 ・シダ植物等	シャジクモ	×	確認地点から個体の位置が特定されやすく、収集等を目的とした盗掘等が懸念されるため。
		ヤマミゾソバ	×	
		ヤマジャクヤク	×	
		キバナハナネコノメ	×	
		シャクジョウソウ	×	
		キクムグラ	×	
		アギナシ	×	
		ムギラン	×	
		エビネ	×	
		ナツエビネ	×	
	キンラン	×		
	付着藻類	チャイロカワモズク	×	
	蘚苔類	オオミズゴケ	×	
		クマノゴケ	×	
		ジョウレンホウオウゴケ	×	
		ヤマトハクチョウゴケ	×	
		マツムラゴケ	×	
		ヒロハシノブイトゴケ	×	
		コキジノオゴケ	×	
		カビゴケ	×	
イチョウウキゴケ	×			

注1) オオアメンボ、コオイムシは、環境影響評価書では底生動物として取り扱ったが、昆虫類として取り扱うことが妥当であるとの専門家からの指摘により昆虫類に含めた。